

Tsuyama College		Year	2022	Course Title	国際文化論
Course Information					
Course Code	0015		Course Category	General / Elective	
Class Format	Lecture		Credits	Academic Credit: 2	
Department	Department of Computer and Information Engineering		Student Grade	4th	
Term	Year-round		Classes per Week	1	
Textbook and/or Teaching Materials	「プライバシーという権利」 宮下紘 岩波書店				
Instructor	OTA Hajime				
Course Objectives					
<p>学習目的：社会科学的思想をまなぶことを通じて教養を深め、視野をひろげること。 到達目標：プライバシーとコミュニケーションの関係について歴史的・比較法的に理解できる。</p>					
Rubric					
	優	良	可	不可	
評価項目1	プライバシーとコミュニケーションの関係について歴史的・比較法的に理解できる。	プライバシーとコミュニケーションの関係について具体的に理解できる。	プライバシーとコミュニケーションの関係について基本的に理解できる。	プライバシーとコミュニケーションの関係について基本的に理解できない。	
評価項目2	指示に十分に合ったレポートを提出すること	指示にある程度合ったレポートを提出すること	指示に最低限したがったレポートを提出すること	指示に合ったレポートを提出しないこと	
評価項目3	なし	なし	なし	なし	
Assigned Department Objectives					
Teaching Method					
Outline	<p>一般・専門の別：専門 学習の分野：国際コミュニケーション 基礎となる学問分野：憲法学・哲学・歴史学 学習教育目標との関連：本科目は総合理工学科学習教育目標「①教養豊かな実践的人間力の養成 ⑤グローバルな視点と社会性の養成 ⑦コミュニケーション力・プレゼンテーション力の育成」に相当する科目である。 授業の概要：この授業においては、コミュニケーションに関わる問題をとりあげ、その多角的な把握をめざす。</p>				
Style	<p>授業の方法：人数等に応じて、講義・演習の形式を柔軟に用いる。 成績評価方法：原則として1回の試験（80%）およびレポート（20%）で評価する。</p>				
Notice	<p>履修上の注意：本講義では、授業時間外における学生自身による準備が必要となることに留意されたい。本科目を選択した者は、学年の課程修了のために履修（欠課時間数が所定授業時間数の3分の1以下）が必須である。また、本科目は「授業時間外の学修を必要とする科目」である。当該授業時間と授業時間外の学修を合わせて、1単位あたり45時間の学修が必要である。授業時間外の学修については、担当教員の指示に従うこと。 履修のアドバイス：授業において、学習内容すべてを網羅することは不可能なので、図書館の利用などによる主体的学習が望まれる。事前に行う準備学習として、その時点までの講義内容と疑問点の整理をしておくこと。 基礎科目：世界史（1）倫理（1）日本史（2）政治経済（2）日本社会論（4） 関連科目：社会科学概論（専2） 受講上のアドバイス：遅刻に対するペナルティは特にもうけないが、受講者の良識を期待する。</p>				
Characteristics of Class / Division in Learning					
<input checked="" type="checkbox"/> Active Learning		<input type="checkbox"/> Aided by ICT		<input type="checkbox"/> Applicable to Remote Class	
<input type="checkbox"/> Instructor Professionally Experienced					
履修選択					
Course Plan					
			Theme	Goals	
1st Semester	1st Quarter	1st			
		2nd			
		3rd			
		4th			
		5th			
		6th			
		7th			
		8th			
	2nd Quarter	9th			
		10th			
		11th			
		12th			
		13th			
		14th			
		15th			
		16th			
2nd Semester	3rd Quarter	1st	ガイダンス	授業の概要についての理解	
		2nd	講義／演習	コミュニケーションに関わる諸問題についての基礎的な理解を得ること	
		3rd	講義／演習	コミュニケーションに関わる諸問題についての基礎的な理解を得ること	
		4th	講義／演習	コミュニケーションに関わる諸問題についての基礎的な理解を得ること	

		5th	講義／演習	コミュニケーションに関わる諸問題についての理解を深めること
		6th	講義／演習	コミュニケーションに関わる諸問題についての理解を深めること
		7th	講義／演習	コミュニケーションに関わる諸問題についての理解を深めること
		8th	後期中間試験	
	4th Quarter	9th	講義／演習	コミュニケーションに関わる諸問題についてのさらに発展的な理解を得ること
		10th	講義／演習	コミュニケーションに関わる諸問題についてのさらに発展的な理解を得ること
		11th	講義／演習	コミュニケーションに関わる諸問題についてのさらに発展的な理解を得ること
		12th	講義／演習	以上の内容の応用について学ぶこと
		13th	講義／演習	以上の内容の応用について学ぶこと
		14th	講義／演習	以上の内容の応用について学ぶこと
	15th	後期末試験		
	16th	講義／演習	試験内容等についての確認	

Evaluation Method and Weight (%)

	試験	発表	相互評価	自己評価	課題	小テスト	Total
Subtotal	80	0	0	0	0	20	100
基礎的能力	60	0	0	0	0	10	70
専門的能力	20	0	0	0	0	10	30
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0